

# チームこほく

令和2年5月

1号

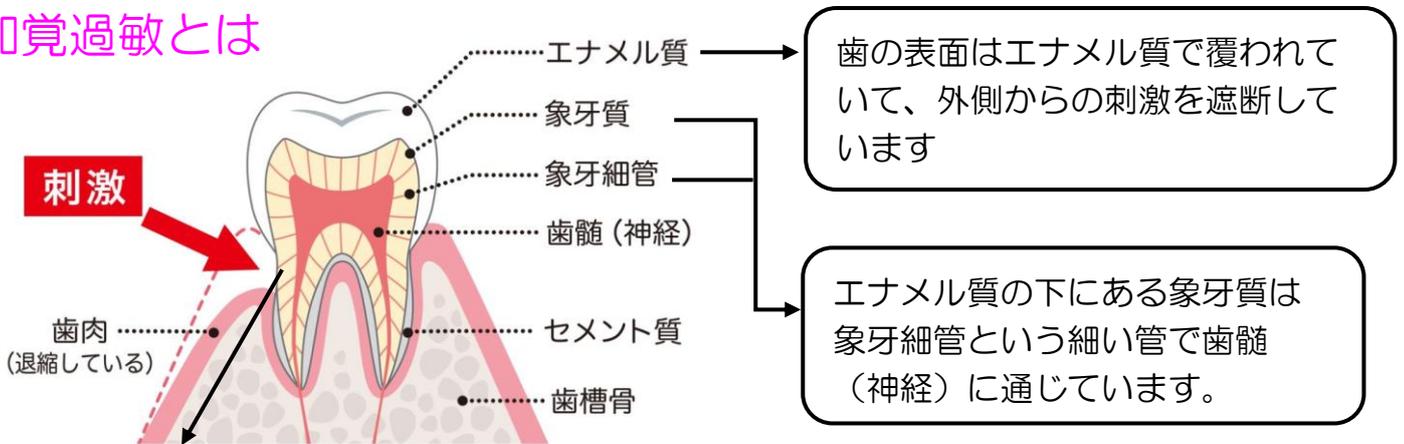
歯科・口腔外科

## 「むし歯じゃないのに歯がしみる?!」 それ知覚過敏かも！



普段は痛まないのに、冷たいビールやアイス、かき氷などを食べた時だけしみたり、歯ブラシの毛先がふれると痛むということがあれば、それは知覚過敏かもしれません。

### 知覚過敏とは



歯周病・加齢・間違った歯磨き・はぎしりや強い噛み合わせなどが原因で象牙質が露出すると、象牙細管という細い管を通じて歯髄が直接刺激されるようになります。これが知覚過敏です。

### 知覚過敏の治療

- 知覚過敏用の歯磨き剤を使う  
薬用成分が露出した象牙細管を塞ぎ、刺激が伝わらないようにします。
- 薬を塗る  
露出した象牙質を皮膜して象牙細管を封鎖します。
- 樹脂でカバーする  
強く磨いたためにすり減ってしまった歯を樹脂で埋めます
- 歯周病の治療をする  
歯周病が原因で歯肉が下がり、知覚過敏が起こっている場合は、歯周病の治療を行います。
- 神経を取る  
薬を塗るなどしても症状が治らず、我慢できないほどの痛みが続くようなら、神経を抜く治療を行います。



痛みを感じたら、自分で判断せずに歯医者さんを受診しましょう